

■課題

観光地に行くための交通面が充実していない

■解決策

公共交通機関を活用した観光プランの提示

- ・タブレットの貸し出し
- ・乗り放題パスの導入

■現状（課題の背景）

【現状1】石川県の公共交通機関の料金について

表1 七尾駅からの特急料金

	金沢	大阪	東京
指定席	2,620	9,360	16,320
自由席	2,090	8,830	15,530

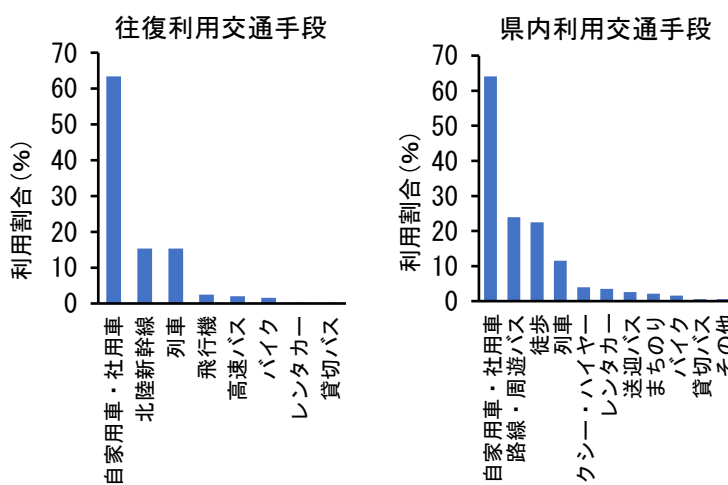
- ① 金沢→七尾間と同距離の特別急行料金の目安は1,730円 →石川県は割高
- ② 金沢→七尾間の普通列車の運賃は1,230円
同距離のJR本州3社の普通列車の運賃の目安は1,340円 →石川県は大差なし
- ③ 七尾→穴水間の普通運賃は850円
同距離の本州3社内の地方交通線の普通運賃の目安は680円 →割高

表2 金沢市から七尾市までのタクシー料金

車種	概算料金	深夜料金
中型	26,310	31,590

④ 金沢→七尾間と同距離のタクシー
中型料金の目安は17,570円 →割高

【現状2】観光客の主な交通機関の利用状況



自家用車・社用車が県内外の主な観光の交通手段の6割を占める

一方でバスや列車、タクシー等の公共交通機関の利用割合が少ない

図1 観光客の利用交通手段の割合

■具体的内容とその効果

1. タブレットの貸し出し

- (内容) タブレットのガイドに従って公共交通機関を利用し、能登を回るツアー。ツアーに申し込んだ人にタブレットを配布。能登の観光地についての情報が入っていてナビゲーションシステムにもなる。自分が訪れたい観光地を選んで回れる。貸し出し期間は1日限定。
- (効果) ガイドがないので気軽に観光地を回れる
 - 能登に訪れやすい
 - 観光客が増える
 - 能登が活性化する

2. 能登の公共交通機関（電車、バス、タクシー）の乗り放題パスの導入

- (内容) 県外観光客限定で1日上記の公共交通機関に乗り放題。運転手に提示すれば何回でも乗車可能。安く色々な県内の観光地に行ける。
- (効果) 観光地に行くための交通面が充実する
 - 観光客が増える
 - 能登が活性化する

■参考文献

- 1) 特急能登かがり火の座席、料金、社内設備お得なきっぷなどについて解説 七尾と金沢、和倉温泉を結ぶ温泉地へのアクセス <https://mizuho-nozomi.com/taketrain-notokagaribi/>
- 2) IRいしかわ鉄道株式会社 普通旅客運賃（大人） http://ishikawa-railway.jp/timetable/pdf/01_futsuu_unchin202004.pdf
- 3) 運賃の仕組み <http://bunkatsu.info/fare.html>
- 4) のと鉄道株式会社 普通運賃表 <http://nototetsu.co.jp/html/unchin.html>
- 5) <https://www.taxisite.com/>
- 6) <http://taxi-japan.or.jp/>
- 7) 統計からみた石川県の観光 令和2年 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankou/documents/ishikawa_kankou_toukei2020.pdf